

＝不審者対応訓練実施＝

4月13日、肝付警察署の指導の下、波野小学校において不審者対応訓練を実施されました。

訓練は、肝付警察署員扮する刃物を持った不審者が、正面玄関から校舎に侵入する想定で行いました。不審者は対応した先生に児童を連れて来るよう要求し、先生が時間かせぎをしている間に、児童は各担任の誘導で校庭に避難、不審者は110番通報で駆け付けた警察官に制止されました。

その後、校庭で自宅や下校途中などを想定した声掛け事案への対応、「子ども110番の家」への駆け込み訓練を行いました。



「いかのおすし」を知っていますか？

警察署が考案し、子供の誘惑などの犯罪から子ども自身が身を守る行動をまとめた標語です。

この標語は全国に広まっており、保護者を含め大人の方は、子どもたちに、不審者に遭った時の合言葉の「いかのおすし」を繰り返し指導してください。

「いかのおすし」をおぼえよう！

いか＝知らない人について行かないです。

の＝知らない人の車に乗らない

お＝大声でさけぶ＝「助けてー！」

す＝すぐ逃げる

し＝知らせる

＝ 児童虐待を防ごう！！ ＝

全国で生命に関わる児童虐待事件が増加の一途を辿っています。虐待は身体的虐待(殴る、蹴る)、性的虐待(性的行為)、ネグレクト(育児放棄)、心理的虐待(言葉で脅す、子どもの前で家族に暴力をふるう)に分けられます。また、虐待を受けている子どもは「いつもと様子が違う、不自然な傷やあざがある、最近姿を見ない、長い間学校を休んでいる」など、何らかのサインを出しているはずですが、「虐待ではないかな？」と感じたら、勇気を出して役場や警察、近くの関係機関に連絡してください。

また、子育てに不安を抱えているお父さんやお母さんも一人で悩まずに身近な人や専門機関に相談しましょう。地域の絆で悲惨な事故・事件が絶対起こらないよう、日常生活を通じて子ども達の見守りをよろしく願いいたします。



要注意 うそ電話詐欺多発！！

新型コロナウイルス感染症に便乗して色々な「うそ電話詐欺」が多発しています。銀行員や警察官を名乗る者から電話や訪問を受けて、お金の話が出たら、まず、詐欺を疑いましょう。

銀行員や警察官がキャッシュカードを預かったり、暗証番号を聞き出したりすることは絶対にありません。おかしいと思ったときは、家族や警察に相談しましょう。

「車内安全運動」 推進中 車上ねらいに注意！！

～鍵かけて、
金置かざれば
被害なし～
(車内に、貴重品を置かない)